

様式例(その5)  
 特定生活関連施設整備項目表(路外駐車場)

施設の所在地	
施設の名称	

項目	小項目	主な整備基準	適合欄	備考	
1 出入口	出入口	イ 表面は、粗面又は滑りにくい材料で仕上げ			
		ロ 幅は、内法80cm以上			
		ハ 車いすで通過する際支障となる段差の解消			
2 通路	(1)通路	イ 表面は、粗面又は滑りにくい材料で仕上げ			
		ロ 1) 段を設ける場合は、幅は、内法120cm以上			
		(2) 手すりの設置			
		高低差	3) 表面は、粗面又は滑りにくい材料で仕上げ		
		4) 高低差300cm以内ごとに踏幅140cm以上の踊場の設置			
		5) 段の上端及び下端に接する部分に注意喚起用床材の敷設			
		ハ 排水溝を設ける場合は、つえ、車いすの前輪が落ち込みにくい構造の溝ぶた			
	ニ 幅員は、120cm以上				
	ホ 高低差がある場合、傾斜路又は車いす使用者用特殊構造昇降機の設置				
	(2)傾斜路	ハ 1) 幅は、内法120cm以上、段併設の場合90cm以上			
		2) 勾配は、1/12以下。高低差16cm以下は1/8以下			
		3) 高さ75cm以内ごとに踏幅150cm以上の踊場の設置			
		4) 手すりの設置			
		5) 表面は、粗面又は滑りにくい材料の仕上げ			
6) 傾斜路とその他通路が識別しやすい工夫					
3 駐車施設	車いす使用者用駐車施設	多数の者が利用する駐車場で、20台以上100台以下の場合1台以上、100台を超える場合は100台ごとに1台加算した数			
		イ 出入口に近い位置			
		ロ 幅350cm以上			
		ハ 車いす使用者用である旨の表示			
		ニ 水平面の確保			

備考 適合欄に「○」をつけてください。対象となる区分がない場合は「-」を記載してください。